

2024年度(令和6年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか (%)

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	66.7	27.8	5.6	0.0
女子	66.7	25.0	4.2	4.2

体育の授業は楽しいですか (%)

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	83.3	16.7	0.0	0.0
女子	91.7	0.0	4.2	4.2

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく) (%)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	66.6	27.8	5.6	0.0
女子	33.3	45.8	16.7	4.2

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	18.59	21.94	34.35	42.71	28.88	9.34	159.65	24.78	55.59
女子	16.83	19.09	40.35	44.26	29.52	9.50	154.87	15.43	57.65

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

課題 運動やスポーツが「やや嫌い・嫌い」な男子5.6%(1名)、女子8.3%(2名)。体育の授業が「やや楽しくない・楽しくない」女子8.3%(2名)。
 要因 不登校や運動に苦手意識の強い児童に、運動の楽しさ、「できた」と感じる機会や場が保障できていない。

体力面

課題 持久力
 要因 動きを持続する能力を高める取組が、マラソン・なわとび大会などの開催される冬季に限られており、通年の取組を実施していない。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

[運動の「楽しさ」を軸とした授業づくり]
 ・各運動の持つ「楽しさ」を念頭においた教材研究を行い、場や運動の仕方の工夫を教職員で共有・実践している。
 ・授業中、汗をかく、息が切れる場面を保障し、運動量を確保する。
 ・準備運動では、主運動につながる体づくり運動を取り入れ、そのバリエーションを教職員で研究し、更新していく。

体育の授業以外で行う取組内容

[調査] お手本動画の作成、各項目の体験・練習会の実施など、子どもたちが力を発揮できる場や機会を設けている。
 [業間] ・マラソン・なわとび大会等の体育的行事に向け、児童の意欲を喚起するため目標、シート、呼びかけ等を工夫する。
 ・全校外遊びデーの実施、外遊びの奨励、外遊びのバリエーションの紹介など、通年の取組を実施する。

2025年度(R7年度)の重点目標値

- ・「運動やスポーツは好きですか」「体育の授業は楽しいですか」という質問に対し、否定的な回答の児童の割合(人数)を、前年度以下にする。
- ・調査する全項目の平均値において、前年度を上回る。